

東日本大震災復興支援

少林寺拳法創始者宗道臣生誕100年記念

2011年少林寺拳法かながわオープン大会要項

1. 名称 2011年少林寺拳法かながわオープン大会
2. 主旨 本年3月東日本は未曾有の大震災を被った。復興まで数十年はかかるとまで言われている。今は亡き、少林寺拳法の創始者宗道臣は、戦後の復興を目的として少林寺拳法を起こした。私たちは、創始者の生誕100年を記念するとともに、少林寺拳法グループ内に広く参加を呼び掛け大震災の復興支援に願いをこめて、ここに記念大会を開催致します。会場は、全国大会実施予定会場だった「横浜アリーナ」を提供し、復興支援のチャリティも実施致します。
3. 日時 2011年10月16日（日）9:00～16:00
4. 会場 横浜アリーナ
〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜3丁目10番地 TEL 045-474-4000
5. 主催 神奈川県少林寺拳法連盟
6. 共催 少林寺拳法関東地区連絡協議会
7. 後援 神奈川県/神奈川県教育委員会/横浜市/横浜市教育委員会/（財）神奈川県体育協会/
（公財）横浜市体育協会/神奈川新聞社/ t v k
一般財団法人 少林寺拳法連盟/金剛禅総本山少林寺、〔順不同・申請予定〕
8. 協力 関東学生少林寺拳法連盟・神奈川県高体連少林寺拳法専門部・関東学生OB会連合会
9. 内容 競技形式〔1部〕とイベント形式〔2部〕に分け下記種目にて実施する。
イベント形式は、「創始者の志を確認する・・・」

部門	種別	種目	備考（出場条件）
競技の部	組演武（一般）	1. 一般男子四段以上の部 2. 一般男子三段の部 3. 一般男子二段の部 4. 一般男子初段の部 5. 一般女子三段以上の部 6. 一般女子二段の部 7. 一般女子初段の部 8. 一般男女有段の部	[全種目、中学生以下は出場不可] 三人掛の出場は不可 ※自由組演武・本年度全国大会拳系別可
	（中学）	9. 男子中学生の部 10. 女子中学生の部	[学年不問、小学生以下出場不可、 三人掛出場不可] ※武階は有段者同士或いは初段と1級との組合せに限る。男女の組合せは男子とする。
	団体演武	11. 一般団体の部 12. 中学生団体の部	[中学生以下出場不可、武階不問、 6名か8名] [小学生以下出場不可、学年、性別、武階不問、 6名か8名]
発表の部	組演武	13. 小学生の部 14. 男子マスターズの部 15. 女子マスターズの部 16. 親子の部 17. 夫婦の部	[学年・性別不問・ 三人掛出場不可] [出場者の年齢は45歳以上 、武階不問、 三人掛出場不可] ※男女の組合せは男子とする。 [出場者の年齢は35歳以上 、武階不問、 三人掛出場不可] [子供は小学生以下の者に限る、性別・武階不問 三人掛出場不可] [年齢不問・武階不問、 三人掛出場不可]
	団体演武	18. 小学生団体の部	[中学生以上出場不可 学年、性別、武階不問、 6名か8名]

10. 表彰 優秀者には、賞状を発給致しますが、主旨目的のため副賞の授与はありません。
表彰は、最優秀・優秀・優良を予定。

11. 参加費 一人 2,000円

※参加費の一部は、義援金と致しますので、今回参加賞はありません。

出場拳士以外は、創始者宗道臣生誕100年記念参加協力金として、一人：1,000円をお願い致します。協力金は、当日会場入り口にて、大会パンフレットと交換してアリーナへご入場下さい。

12. 申し込み方法（全国各地よりオープンで参加できます。但し、所属単位で申し込みをすること）
申し込み用紙を下記、神奈川県少林寺拳法連盟のHPよりダウンロードして下さい。

検索「**神奈川県少林寺拳法連盟**」、画面が出力されたら続いて「**かながわオープン大会**」へ
<http://www.asahi-net.or.jp/~ra8y-szk/ken/kenren.html>

(1) 参加者名簿 送付先

※ E-mail 競技担当近藤和彦： fwkh1807@mb.infoweb.ne.jp

※ 各所属からの申込書ファイル名には、県名と所属名を含めること
例) 神奈川県横浜寿_参加申込書

※ 申込み期限：9月10日（土） 厳守

申込は、全て上記あてメールで申込み下さい

(2) 参加費 送付先

参加費振込方法： ゆうちょ銀行にて振り込み
口座番号： 10240-77836221
口座名称： 少林寺拳法神奈川県連盟

※ 振り込み者は、所属名(簡略)・所属長名を連記して、記載して下さい。

※ 申し込み後、エントリーを取り消しされても、参加費の返金は遠慮させていただきます。

13. 出場拳士の変更について

申し込み後、出場者の変更を認めます。変更の申し出については、表彰対象者と思われる時のみとします。第1部終了後、大会受付の窓口にて、責任者より申し出下さい。

14. 大会事務局

■「2011少林寺拳法かながわオープン大会」実行委員会事務局 小磯 信一
〒252-0203 神奈川県相模原市中央区東淵野辺4-23-20 たけのうち幼稚園内
TEL：042-756-5978 FAX：042-758-2396 E-mail：koiso@peach.ocn.ne.jp

15. 出場及び競技に関する確認事項

一般財団法人少林寺拳法連盟の傘下団体が開催する大会の出場資格としては、本来であれば少林寺拳法連盟の現役会員であることが必須です。しかし、本大会は「2.主旨」の通り、東日本大震災からの復興支援の一助とすることと少林寺拳法創始者宗道臣（開祖）の生誕100年を記念することを目的としている為、本大会に限り、少林寺拳法連盟許可のもと金剛禅総本山少林寺からの出場も認めています。

(1) 競技規則・審判規則は、(一般財)少林寺拳法連盟競技規則・審判規則に基づく。

(2) 出場資格は、現役の(一般財)少林寺拳法連盟または金剛禅総本山少林寺の拳士であること。

※(一般財)少林寺拳法連盟会員規定に基づく義務を果たしていること。または、金剛禅総本山少林寺の施行細則に基づく義務を果たしていること。

(3) 出場種目数は、1人1種目とする。(各種目への重複出場は不可)

(4) 組み合わせと出場資格について

- ※ 所属は申込み時点での本部登録に準ずる。
- ※ 同一所属だけではなく、同一県内の他所属の拳士と組むことも可。
- ※ **組演武は、原則として同じ武階の拳士と組み、該当する種目に出場する。**
上の武階の拳士と組む場合は、上の武階の種目に出場。
- ※ **団体演武各種目は、6か8名（号令者を含む）で組むこと。**

(5) 演武の使用科目について

イ) 組演武の使用科目は、武階に応じた範囲までとする。小学生は、少年少女錬成大会に準ずる。

※武階の異なる拳士と組む場合の使用科目についても同様。

〔例〕三段の拳士が二段の拳士と組む（三段の部出場）場合、使用科目は三段の拳士が守者の際は、三段で習得する科目（四段科目）まで、二段の拳士が守者の際は、二段で習得する科目（三段科目）までを使用する。

攻撃については、守者の使用する科目に合わせ、武階に関する制限はない。

ロ) 団体演武の使用技は、出場する拳士の最上級資格者（武階）が使用できる技までとする。

ハ) 六段科目「羅漢圧法」（有段者財団新科目表 P. 36）の単独技としての使用は不可。

(6) **組演武、団体演武ともに構成数は6構成とする。**

- ・演武の構成数が6構成より過不足があるとみなされた場合は、総合点から10点減点される。
- ・一連の流れが途切れ、残心をしたところで区切り、1構成とする。
- ・柔法でつかみにきた相手の手を払う際の反撃は1構成とみなさない。

(7) 団体演武の構成について

・構成の編成は**1構成目と6構成目は単独演武、2～5構成目は組演武**を以て編成する。この条件に合わないとなされた場合は総合点から10点減点される。

※ここで言う組演武は2人一組で行うものとし、三人掛等を行った場合は失格とする。

・団体演武で用いる**単独演武は、以下の単独基本演武より選択し、一方向のみ行う。**

天地拳第1～6系、義和拳第1、2系、龍王拳第1、3系、龍の形、紅卍拳、白蓮拳第1系

・**各構成の動きは各組が同一の動きを行う。**各組が違う動きをしているとみなされた場合は総合点から10点減点される。

・**小学生については、号令・気合を合図として用いることを可とする。**

(8) 演武時間は、1分30秒～2分以内。小学生は、時間計測を行いません。

（演武開始の「合掌礼」から、演武終了の「合掌礼」までを計測）

(9) 服装・防具・武器等について

道衣は、「服装規定」に準じ、規定外の道衣着用の場合は出場不可。

- ・相手に危険を及ぼすような物は、一切身に付けてはならない。（例、指輪、イヤリング等）
- ・負傷箇所の保護目的以外のサポーターは使用禁止。
- ・胴の使用は可。（原則として表面が柔らかいものを使用）
- ・法器、武器（金属、木製を問わず）は使用禁止。

(10) **本大会までに昇格した場合も、本大会申込時点での種目(武階)で出場する。**

16. 選手名簿について

今回、少しでも復興支援義援金の浄財にと考えております。従いまして、選手名簿の作成を行いません。

つきましては、出場拳士のコート割り振りを、10月9日(日)以降、上記神奈川県連盟のHPへ掲載致します。エントリーされた拳士の皆さまは、これよりダウンロードして頂き、各自オリジナルの選手名簿を作成して下さい。

尚、出場拳士の皆さまには、主旨理解をお願いし、名簿掲載についての格別なるご支援をお願い申し上げます。支障と思われる場合は、責任者を通じて大会事務局へご一報下さい。

17. ゼッケンの着用について

各都道府県大会で使用したゼッケンをご使用下さい。

18. 会場内での飲食について

横浜アリーナでは、特別架設スタンドのため、ロビー以外での飲食が禁じられています。通路やロビー並びに館外での飲食のご協力をお願い致します。昼食につきましては、手軽な軽食等の持参をお願い申し上げます。

19. その他 本大会では、宿泊・昼食等の斡旋を控えさせていただきます。

それでは、拳士皆さまのご来場をお待ち致します。